

2021 年度(令和 3 年度)

# 特別聴講学生募集要項

## 大学コンソーシアム関門

北九州市立大学  
下関市立大学

九州共立大学  
西日本工業大学

九州国際大学

# 大学コンソーシアム関門

## 特別聴講学生 募集案内

### Contents

大学コンソーシアム関門 単位互換協定制度について

2021年度開講科目

- ・コーディネート科目「関門学」
- ・大学提供科目「現代の教養」

出願について

- ・出願資格
- ・出願方法と出願期間
- ・出願する前に確認しておきたいこと

履修許可について

- ・履修許可
- ・履修が許可されたら

科目の受講について

- ・講義会場までの通学について
- ・受講に際しての注意
- ・講義の欠席について
- ・受講に関する問い合わせについて
- ・休講、補講、教室変更などの通知

成績評価について

- ・評価について
- ・各科目の評価方法

問い合わせ先一覧

講義会場へのアクセス

講義概要

休講の取り扱いについて

## 大学コンソーシアム関門 単位互換協定制度について

「大学コンソーシアム関門」は、北九州、下関両市の高等教育機関が相互に連携・協力することにより、関門地域の高等教育の充実及び発展を図るとともに、地域社会へ貢献することを目的としています。

また、大学間で単位互換協定を締結したことで、学生は在学する大学以外の講義を「特別聴講学生」として受講することができます。修得した単位は所属する大学で認定されます。

単位互換協定参加大学に在学する大学生であれば受講することが可能です。出願料及び受講料は無料です（ただし、実習・演習の場合は実費を徴収することがあります）。受講を希望する学生は、所属大学の定める方法により所属大学へ出願してください。

## 2021年度開講科目

### コーディネート科目【関門学】 3科目

科目名	受講可能学年	科目提供大学	講義期間	会場
関門の自然環境とそのエネルギー	1年生以上	九州共立大学	8月19日(木)～24日(火) 10:40～16:10	A
北九州・下関地域の魅力ある企業団体を学ぶ	1～3年生	北九州市立大学	8月23日(月)～26日(木)	B
関門地域論	1年生以上	下関市立大学	9月6日(月)～9月9日(木) 時間は講義概要を参照	C

### 大学提供科目【現代の教養】 3科目

科目名	受講可能学年	科目提供大学	講義期間	会場
課題解決演習 ～デザイン思考による課題解決～	1年生以上	西日本工業大学	8月16日(月)～19日(木)9:00～16:10 ※8月19日(木)のみ10:40～16:10	D
地域課題研究 (黒崎商店街でのイベント企画)	1年生以上	九州国際大学	5月12日(水)～8月19日(木)を予定 (5月12日、8月17日、8月19日 以外の日程については履修者と相談し て決定する)	E
経営入門 -企業を運営するってど ういうことですか?-	2年生以上	北九州市立大学	8月30日(月)～9月4日(土) 時間は講義概要を参照	F

#### 講義会場：

- A＝九州共立大学 (北九州市八幡西区)
- B＝北九州市立大学 北方キャンパス (北九州市小倉南区)、各企業団体
- C＝下関市立大学 (下関市)
- D＝西日本工業大学 小倉キャンパス (北九州市小倉北区)
- E＝九州国際大学 地域連携センター (北九州市八幡西区)、黒崎商店街
- F＝北九州市立大学 ひびきのキャンパス (北九州市若松区)

※大学コンソーシアム関門開講科目は、現時点では対面授業を予定していますが、新型コロナウイルス感染症の状況によっては、「遠隔授業に変更となる」、「休講となる」等の対応を行う場合があります。各科目の講義概要の「履修上の注意」をよく確認してください。

## 出願について

### ●出願資格

単位互換協定参加大学に在学する大学生であれば出願することが可能です。単位互換協定参加大学に所属する交換学生も、所属大学の許可があれば本制度を利用して出願を行うことができます。

### ●出願方法と出願期間

出願は2021年4月に行います。履修を希望する学生は、所属大学によって出願方法と出願期間が異なりますので、詳細は、所属大学担当窓口で確認の上、手続きを行ってください。

### ●出願する前に確認しておきたいこと

★出願できる科目及び修得できる単位数は、所属大学において認められた単位数以内とします。詳細は所属大学担当窓口で確認してください。

★評価の確定が年度末となるため、2021年9月卒業予定者は出願することはできません。

★科目によって、履修できる学年の指定が異なるので注意してください。

★各自の修得単位や必修科目の修得状況を確認し、進級要件や卒業要件が不足しないように履修計画を立てた上で出願してください（特に、卒業年次生は注意が必要です）。

★講義会場までの通学時間を考慮の上、無理のない履修計画を立ててください。

## 履修許可について

### ●履修許可

出願希望については科目提供大学が確認の上、結果については、所属大学を通じて、5月頃に出願者に通知します。なお、施設等の関係上、受け入れ人数には限りがあります。出願希望者が多数の場合、履修が許可されないこともありますのでご了承ください。

### ●履修が許可されたら

履修が許可された学生は、科目提供大学における「特別聴講学生」となります。履修許可後、所属大学によっては、履修登録等の手続きが必要となりますので、所属大学担当窓口で確認してください。

## 科目の受講について

### ●講義会場までの通学について

通学については公共の交通機関を利用してください。

### ●受講に際しての注意

受講の際には、必ず所属大学の「学生証」を携行してください。

### ●講義の欠席について

出欠をとる講義もあります。その場合は、講義担当教員の指示に従ってください。止むを得ず講義を欠席する場合、事前に欠席を届け出る必要はありません。

ただし、出席回数が評価に反映される科目もあります。

### ●受講に関する問い合わせについて

受講上の不明な点がある場合は、まず所属大学の担当窓口にご相談してください。

### ●休講、補講、教室変更などの通知

休講などのお知らせは、科目提供大学のホームページに掲載します(P14をご参照ください)。

## 成績評価について

### ●評価について

履修した授業科目は、授業担当教員が成績評価（素点）を行った後、所属大学の成績評価方法に基づき、単位が付与されます。

### ●各科目の評価方法

各科目授業担当教員の成績評価方法は、以下のとおりです。

科目名	科目提供大学	成績評価方法
関門の自然環境とそのエネルギー	九州共立大学	授業への参加意欲：40% 課題レポート等の提出物：60%
北九州・下関地域の魅力ある企業団体を学ぶ	北九州市立大学	企業見学 60%（質疑応答と小レポート） ワークショップ 20%（成果とリーダーシップ） 最終レポート 20%
関門地域論	下関市立大学	平常点 30% 授業への参加、リアクションペーパーから評価します。 レポート 30% 課題についてレポートを提出してもらいます。 試験 40% 筆記試験を実施します。（9/9 木 4 限）
課題解決演習 ～デザイン思考による課題解決～	西日本工業大学	発表・行動等を総合的に評価する。
地域課題研究 （黒崎商店街でのイベント企画）	九州国際大学	課題（20点）、講義での発表（20点）、成果物の内容（30点）、講義への参加と、グループワークなどに主体的な取り組む姿勢（30点）によって、総合的に評価する。
経営入門-企業を経営するってどういうことですか？-	北九州市立大学	(a) 学生-社長トーク 40% (b) 企業取材と企業魅力発信資料作成 50% (c) 総合学習レポート 10% * 授業に遅刻・欠席した場合は、1コマ当たり 1/15 の成績が総得点から差し引く。

※試験やレポート提出は科目提供大学の規則によって行います。試験欠席による追試験は実施されません。万が一、所属大学の試験等と日程が重複した場合は、必ず事前に所属大学担当窓口にご相談し、指示を受けてください（原則として、所属大学の試験が優先となります）。

## 問い合わせ先一覧

### 【大学コンソーシアム関門事務局、単位互換協定参加大学】

大学名等	事務担当窓口	担当窓口連絡先
大学コンソーシアム関門事務局	北九州市立大学	093-964-4106 conso@kitakyu-u.ac.jp
北九州市立大学	学術振興課	093-964-4106 conso@kitakyu-u.ac.jp
九州共立大学	教務課	093-693-3073 kyomu@kyukyo-u.ac.jp
九州国際大学	学務事務室	093-671-9010 gakumu@office.kiu.ac.jp
下関市立大学	学務部教務課	083-252-0289 kyomu@shimonoseki-cu.ac.jp
西日本工業大学	デザイン学部事務室	093-563-2221 kyomu@nishitech.ac.jp

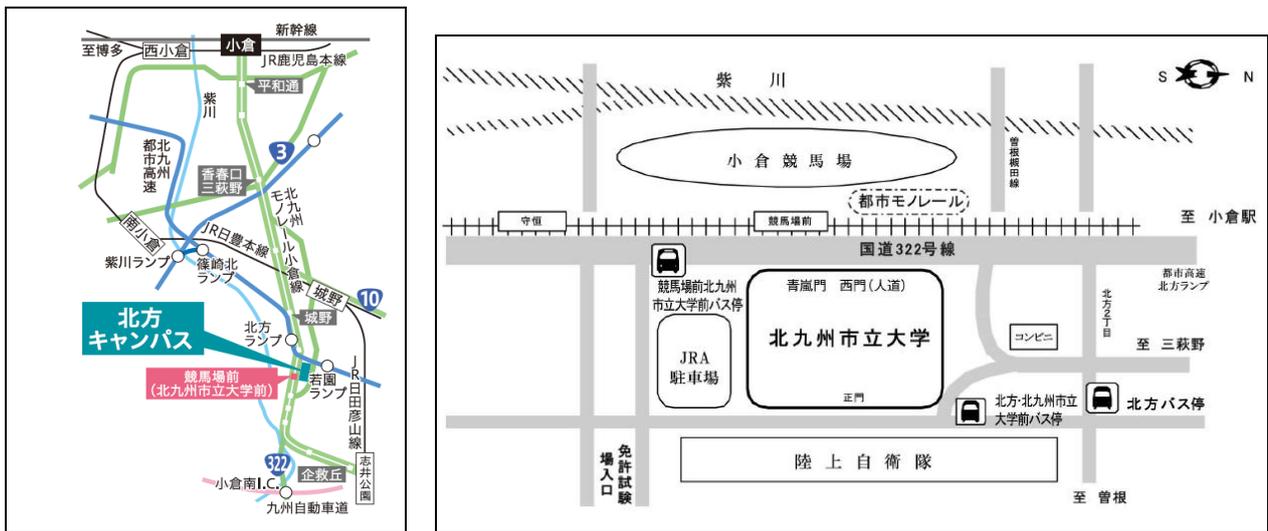
※受講上の不明な点がある場合は、まず所属大学の担当窓口にご相談してください。

# 講義会場へのアクセス

**【A. 九州共立大学】** JR 折尾駅よりバス 7 分、徒歩 15 分  
 〒807-8585 北九州市八幡西区自由ヶ丘 1-8 TEL : 093-693-3073



**【B. 北九州市立大学 北方キャンパス】**  
 〒802-8577 北九州市小倉南区北方 4-2-1 TEL : 093-964-4106



**【C. 下関市立大学】** JR 下関駅よりバス 25 分、山の田または大学町 2 丁目バス停下車、徒歩 3 分  
 JR 幡生駅より徒歩 20 分  
 〒751-8510 山口県下関市大学町 2 丁目 1 番 1 号 TEL : 083-252-0289



【D. 西日本工業大学 小倉キャンパス】  
〒803-8787 北九州市小倉北区室町 1-2-11

JR 西小倉駅より徒歩 5 分  
Tel : 093-563-2221



【E. 九州国際大学 地域連携センター】  
〒806-0021 北九州市八幡西区黒崎 3-15-3

コムシティ内 JR 黒崎駅より徒歩 1 分  
Tel : 093-631-2203



【F. 北九州市立大学 ひびきのキャンパス】  
〒808-0135 北九州市若松区ひびきの 1-1

JR 折尾駅 北九州市営バス折尾駅西口バス停より 20 分  
学研都市ひびきの下車 徒歩約 2 分  
Tel : 093-695-3330



## 講義概要

科目名	関門の自然環境とそのエネルギー		
担当者名	成富 勝、小島 浩幸		
履修条件	1年生以上	単位数	2単位
期間	2021年8月19日(木)～8月24日(火) 10:40～16:10(2時限～4時限)		
講義会場	九州共立大学		
科目提供大学	九州共立大学		
授業のねらい・テーマ	21世紀は人類にとって、環境・エネルギー問題が大きなテーマです。身近な関門環境を取り巻く地域の自然環境やその特徴を知り、自然保護・自然災害・エネルギー利用法を学ぶことで、様々な環境に対する知識を深めるとともに生きる力を養うことができます。講義全体のキーワードは、自然環境・自然保護・自然災害・自然エネルギーです。		
テキスト	各担当教員による資料配付		
参考文献	必要に応じて、担当教員が授業中に紹介		
授業内容またはスケジュール	1回	関門地域の自然環境と古環境 ～故きを温ねて新しきを知る	(成富勝)
	2回	関門地域の音環境 ～鳥啼いて山更に幽かなり	(成富勝)
	3回	関門地域の環境保全 ～真に豊かな、心地よい社会を築こう	(成富勝)
	4回	生物多様性と希少野生生物 ～人間も自然の一部だ	(成富勝)
	5回	関門地域の里地里山と多様な生きもの	(成富勝)
	6回	ビオトープ自由ヶ丘におけるフィールド学習	(成富勝)
	7回	自然災害の歴史(世界と日本) ～備えあれば憂いなし	(成富勝)
	8回	自然災害の概要と被害状況	(成富勝)
	9回	関門地域の地形と自然災害(地震、土砂崩れ等)	(成富勝)
	10回	関門海峡とその周辺の潮流 ～潮流はどのように起こり、どのくらい速いのだろう	(小島治幸)
	11回	関門海峡とその周辺の海岸 ～いろいろな海岸とその自然特性	(小島治幸)
	12回	関門海峡とその周辺の干潟海岸 ～貴重な干潟海岸とその自然環境	(小島治幸)
	13回	海に存在する波 ～いろいろな波の中で怖い波は何だろう	(小島治幸)
	14回	関門地域の自然災害～津波から身を守るためには	(小島治幸)
	15回	関門地域の自然エネルギー ～波力発電, 潮流発電, 洋上風力発電	(小島治幸)
授業に対する準備事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・配布した資料をよく見ておくこと</li> <li>・新聞やテレビで知った地域や環境の情報を思い出して授業に臨めば興味が湧きます</li> </ul>		
成績評価の方法	授業への参加意欲: 40%、課題レポート等の提出物: 60%		
履修上の注意	対面授業が実施できない場合、ビオトープ実習場における学習を遠隔授業で実施します。		

科目名	北九州・下関地域の魅力ある企業団体を学ぶ				
担当者名	見館 好隆（北九州市立大学地域戦略研究所教授）				
履修条件	1～3年生	単位数	2単位		
期間	2021年8月23日（月）～26日（木）				
講義会場	各企業団体、および北九州市立大学（北方キャンパス）				
科目提供大学	北九州市立大学				
授業のねらい・テーマ	<p>【企業見学 3日間】北九州市や下関市の各施設および、日本を代表するものづくり企業の工場や職場を見学しながら、現場の専門家から事業や仕事内容はもちろん、特に環境など社会貢献部分についての講義を受講することで、SDGsを軸に、日本における将来への持続的な企業団体の在り方を理解し、将来の進路のヒントを得ます。</p> <p>【ワークショップ 1日間】北九州・下関市にある魅力的な企業団体の人事担当者をファシリテーターとして招き、事業に関わる課題を提示して頂き、グループでその課題に挑み、評価をして頂きます。通常の授業ではほとんど経験することのない「答えの無い課題」に挑むことで、近年特に必要とされている「多様な人々と協働する力」や「課題解決力」を身に付けます。また、課題提供企業団体を深く知ることで、将来の進路のヒントを得ます。</p>				
テキスト	特になし。企業団体ごとに資料が配布されます。				
参考文献	<p>特にありませんが、講義時に質問ができるように、事前に企業団体の web サイトを読み込んであらかじめ質問を用意してください。なお、企業見学先は決まり次第掲示板にて告知します。</p> <p>【企業見学:2019年度実績】シャボン玉石けん、タカギ、JR九州、デコス  【ワークショップ:2021年度予定】TOTO インフォーム、不動産中央情報センター、第一交通産業、サンキュードラッグ、ハローデイ、ナフコ、入江製菓、桑の実工房、小倉綿織、北九州家守舎、Yahoo!北九州センター、JICA九州、北九州市役所などから2団体を予定。</p>				
授業内容またはスケジュール		コマ数	概要	内容	場所
	1日目	0.5	ガイダンス	授業の目的、評価方法など	バスの中
		1.5	見学と講義①	現場だからこそ学べる団体の魅力、SDGsの取り組みを理解する。	企業・工場・施設①
		1.5	見学と講義②		企業・工場・施設②
		0.5	振り返り	1日目の振り返り	バスの中
	2日目	1.5	見学と講義③	現場だからこそ学べる団体の魅力、SDGsの取り組みを理解する。	企業・工場・施設③
		1.5	見学と講義④		企業・工場・施設④
		0.5	振り返り	2日目の振り返り	バスの中
		3日目	1.5	見学と講義⑤	現場だからこそ学べる団体の魅力、SDGsの取り組みを理解する。
	1.5		見学と講義⑥	企業・工場・施設⑥	
	0.5		振り返り	3日目の振り返り	バスの中
	4日目		1.5	ワークショップ①	企業団体より提示された課題をグループで議論し、解決策を創り出します。
		1.5	ワークショップ②		
		1.0	振り返りと総括	個人およびグループワーク	
※2021年度の登壇・見学先は調整中のため、日程も含めて後日掲示板でお知らせします。					
授業に対する準備事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 最終レポートは全行程に参加しなければ書けません。よって全行程参加しないと単位取得はほぼ望めません。つまり、全日程参加が原則です。</li> <li>● 服装はカジュアルでも構いませんが、受入先企業団体のみなさんは工作中です。よって、短パンやビーチサンダル、穴の開いたジーパンなど、礼節を欠いた服装での参加はできません。また、見学先によっては別途服装の指定があります。</li> <li>● 授業前日までに、学研災保険のAコース(賠償責任保険)に加入していただきます。</li> <li>● バスでの移動がありますので、バスが苦手な人は履修しないでください。</li> <li>● 企業見学時に質問ができるかが評価のポイントの一つです。予習してきてください。</li> <li>● ワークショップについても課題提示企業をしっかりと予習してることが重要です。</li> </ul>				
成績評価の方法	企業見学 60% (質疑応答と小レポート)、ワークショップ 20% (成果とリーダーシップ)、最終レポート 20%				
履修上の注意	新型コロナウイルスの影響により、企業団体への訪問が不可能になった場合は、休講となりますので、予めご了承ください。				

科 目 名	関門地域論		
担 当 者 名	竹内 裕二（下関市立大学経済学部教授）		
履 修 条 件	1年生以上	単位数	2単位
期 間	9月6日（月）～9月9日（木） （1限9:00～10:30／2限10:40～12:10／3限13:10～14:40／4限14:50～16:20／5限16:30～18:00）		
講 義 会 場	下関市立大学		
科目提供大学	下関市立大学		
授業のねらい・テーマ	<p>【概要】 関門地域は、関門海峡を挟んだ下関市と北九州市といった県の異なる都市で構成されている。この地域は、歴史的に見ても時代の節目で登場する重要な地域である。その一方で、“まちづくり”の観点から、この地域を支えてきた産業が数多く存在している。本講義は、このような状況を把握した上で、観光という切り口から関門地域を取り上げ、この地域の理解を深めることを行う。</p> <p>【到達目標】 ①関門地域とはどのような地域なのかを認識する。 ②関門海峡を挟んで下関市と北九州市に跨って存在する関門地域への複眼的な視点を身に付ける。 ③関門地域に関する様々な問題について観光を通じて考える力を養う。</p>		
テキスト	教科書は使用しません。講義資料は適宜配布します。		
参 考 文 献			
授業内容またはスケジュール	<p>1回（9/6月2限） ガイダンス：関門地域とは、どのようなところなのか。</p> <p>2回（9/6月3限） 関門地域の歴史：関門地域の歴史について、戦前、戦中、戦後を通じて知る。</p> <p>3回（9/6月4限） 関門地域の都市形成：関門地域の産業の発達について学ぶ。</p> <p>4回（9/7火1限） 関門地域の特徴を知る①： 観光の視点から関門地域を知る。関門地域（下関側）の観光拠点について調べる。</p> <p>5回（9/7火2限） 関門地域の特徴を知る②： 観光の視点から関門地域を知る。関門地域（下関側）の観光資源について調べる。</p> <p>6回（9/7火3限） 関門地域の特徴を知る③： 観光の視点から関門地域を知る。関門地域（北九州市側）の観光拠点について調べる。</p> <p>7回（9/7火4限） 関門地域の特徴を知る④： 観光の視点から関門地域を知る。関門地域（北九州市側）の観光資源について調べる。</p> <p>8回（9/8水1限） 関門地域の特徴をまとめる①： 観光の視点から関門地域について知り得た情報を基にまとめる。 前回の講義で調べた内容を基に関門地域の観光についてのテーマ設定を行う。</p> <p>9回（9/8水2限） 関門地域の特徴をまとめる②： 観光の視点から関門地域について知り得た情報を基にまとめる。 前回の講義で設定したテーマに沿った一連の流れについての構想を練る。</p> <p>10回（9/8水3限） 関門地域の特徴をまとめる③： 観光の視点から関門地域について知り得た情報を基にまとめる。 一連の流れに沿った観光拠点・資源を選定し、具体的内容についてまとめる。</p> <p>11回（9/8水4限） 関門地域の特徴をまとめる④： 観光の視点から関門地域について知り得た情報を基にまとめる。 これまでの講義で導き出した内容を他者に伝えるための工夫について考える。</p> <p>12回（9/8水5限） 関門地域の特徴をまとめる⑤： 観光の視点から関門地域について知り得た情報を基にまとめる。 知り得た情報を目で見てわかる形にするための作業を行う。</p> <p>13回（9/9木1限） 関門地域の特徴を伝える①： まとめた情報を他者に伝え、関門地域の捉え方が人によって違うことについて知る。 その1</p> <p>14回（9/9木2限） 関門地域の特徴を伝える②： まとめた情報を他者に伝え、関門地域の捉え方が人によって違うことについて知る。 その2</p>		

	15回（9/9木3限） 関門地域についての総括：関門地域の今後について。
授業に対する 準備事項	事前学習：関門地域に関しての情報を収集しておくこと。 事後学習：講義内容をもとに自分自身の考えをまとめること。
成績評価の方法	平常点 30% 授業への参加、リアクションペーパーから評価します。 レポート 30% 課題についてレポートを提出してもらいます。 試験 40% 筆記試験を実施します。（9/9木4限）
履修上の注意	この講義は対面授業で実施します。ただし、新型コロナウイルス感染症の影響により対面授業が困難な場合は、Zoomによるリアルタイム授業を実施予定です。 この講義では、関門地域の特徴を知るために各自で現地へ行きます（新型コロナウイルス感染症の状況に応じて、講義内容を変更します）。その際に発生する交通費は自費となることを予めご了承ください。

科目名	課題解決演習～デザイン思考による課題解決～		
担当者名	梶谷 克彦（西日本工業大学デザイン学部教授）		
履修条件	1年以上	単位数	2単位
期間	8月16日（月）～8月19日（木）（1時限～4時限）09:00～16:10 ※8月19日（木）最終日のみ（2時限～4時限）10:40～16:10		
講義会場	西日本工業大学 小倉キャンパス6階 602教室		
科目提供大学	西日本工業大学		
授業のねらい・テーマ	<p>複雑な要因が絡み合う課題解決のスキルを、デザイン思考を通して学ぶ短期集中型の演習。</p> <p>デザイン思考の実践的スキルの養成を通じて、洞察力、課題解決能力、ディスカッション力の習得を目指すことに重点を置く。</p> <p>課題解決手法の基礎的な知識習得と演習を行うPBL形式の演習。</p> <p>成果目標として、北九州のまちづくりに関するプラン制作を行う。</p> <p>なお、当演習は、グラフィックデザインや映像制作などの「デザインスキル」は問わない。</p>		
テキスト	教科書は使用せず、適宜資料を配布する。		
参考文献			
授業内容またはスケジュール	<p>1回 ビジョンの共有化（チームビルディング）</p> <p>2回 基礎講座1 問題解決の基礎講座</p> <p>3回 基礎演習1 簡易的な問題解決演習</p> <p>4回 基礎講座2 デザイン思考のステップに関する基礎講座</p> <p>5回 基礎演習2 簡易的な問題解決演習</p> <p>6回 課題レクチャー</p> <p>7回 フィールドワーク準備</p> <p>8回 フィールドワーク1 北九州の街でフィールドワークの実施を行う。</p> <p>9回 フィールドワーク2 北九州の街でフィールドワークの実施を行う。</p> <p>10回 フィールドワークのまとめと洞察 分析と洞察</p> <p>11回 アイデアプランディスカッション</p> <p>12回 試作品制作・テスト1</p> <p>13回 試作品制作・テスト2</p> <p>14回 プレゼンテーション（チームごとのプレゼンテーション）</p> <p>15回 プレゼンテーションと振り返り</p>		
授業に対する準備事項	動きやすい服装で参加すること。 ノートPCを持参して参加すること。		
成績評価の方法	発表・行動等を総合的に評価する。		
履修上の注意	この授業は対面授業で実施する。ただし、新型コロナウイルス感染症の状況に応じて2日目以降はZoomによる遠隔授業（リアルタイム授業）になることもある。このため、ノートPC持参で参加をすること。		

科目名	地域課題研究(黒崎商店街でのイベント企画)		
担当者名	藤野博行(法学部助教)		
履修条件	1年以上	単位数	2単位
期間	5月12日(水)～8月19日(木)を予定 (5月12日、8月17日、8月19日以外の日程については履修者と相談して決定する)。		
講義会場	九州国際大学地域連携センター、黒崎商店街ほか		
科目提供大学	九州国際大学		
授業のねらい・テーマ	<p>【ねらい】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>商店街の現状を把握・分析・課題発見をしたうえで、子供向けのイベントについての提案を行うことを通して、課題解決力を涵養するとともに、地域への愛着を持ち、地域のリーダーを担う人材を育成する。</li> <li>大学・学年・性別などの異なるメンバーとさまざまな経験を積むことにより、主体性と協働力を涵養する。</li> </ol> <p>【概要】</p> <p>商店街に関する様々な知識を、体験を通して学び、子供向けのイベントを企画・実施する。</p>		
テキスト	指定しない。		
参考文献	必要があれば提示する。		
授業内容またはスケジュール	<p>6月・7月中の講義は原則として水曜日午後または土曜日に実施する。具体的な講義場所・時間については履修者と相談の上決定する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>5月12日(水) 16:00 ガイダンス(趣旨説明、アイスブレイキング、今後の授業日程について。1コマ)。</li> <li>7月～8月中 事前調査・イベント準備(毎日3コマ程度。日程については履修者と相談して決定)。</li> <li>8月17日(火): イベント本番(5コマ程度)。</li> <li>8月19日(木): 振り返り(1コマ)。</li> </ol>		
授業に対する準備事項	<p>事前学習(90分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>商店街に関する様々な問題について、書籍や雑誌、インターネットなどの情報をくまなく当たり、自分なりに考えをまとめておく。</li> <li>履修ガイダンスや各種事前指導に出席する。</li> <li>講義日の予定は確実に空けておく。</li> <li>体調を崩さないよう自己管理をする。</li> </ul> <p>事後学習(90分)</p>		
成績評価の方法	課題(20点)、講義での発表(20点)、成果物の内容(30点)、講義への参加と、グループワークなどに主体的な取り組む姿勢(30点)によって、総合的に評価する。		
履修上の注意	この講義は、対面による授業を実施します。 新型コロナウイルス感染症の影響により対面での実施が困難な場合は、中止することもあります。体調管理には万全を期すこと。		

科 目 名	経営入門 -企業を運営するってどういうことですか？-		
担 当 者 名	辻井 洋行（北九州市立大学基盤教育センターひびきの分室 教授）		
履 修 条 件	2年生以上	単位数	2単位
期 間	8月30日（月）から9月4日（土）までの6日間 2限 10:40～12:10、3限 13:00～14:30、4限 14:40～16:10、5限 16:20～17:50		
講 義 会 場	北九州市立大学ひびきのキャンパス		
科目提供大学	北九州市立大学		
授業のねらい・テーマ	<p>現代社会において、経済の基礎を担う企業に注目し、その仕組みや行動原理についての基本的な理解を進めます。この授業は、ベンチャー精神を持って最先端の製品・サービスの開発・生産・供給に取り組む地域のエキスパート企業の協力を得ながら、地域企業の魅力とは何か、という問いに取り組みます。授業には、特別講師として経営者の皆さんをお招きし、経営することの醍醐味や工夫、また、将来に向けた企業の発展ビジョンについて語り尽くします。受講生は、経営者との対談、企業現場での取材を通じて、経営者の価値観や将来ビジョンが、実際の企業現場でどのように具現化されているのかを見聞し、経営を考える視点を養います。さらに、取材を踏まえ、グループワークを通じ、対象企業の魅力を広報するための資料を作成し、それを用いた口頭発表を行います。</p> <p>【達成目標】</p> <p>(a)社長との対話を通じ、経営者の考え、事業内容を深く知るための問いを立てられる。  (b)企業活動取材し、同世代の若者に魅力を発信のための資料を作成し発表できる。  (c)学習成果を振り返り、学びの意義を整理できる。</p>		
テ キ ス ト	配布資料による。		
参 考 文 献	配布資料による。		
授業内容またはスケジュール	1 (8/30, 3限) 授業への取り組み方、学生-社長トーク準備、企業情報の読み方 2 (8/31, 3限) 学生-社長トーク(1) (株)ワークス、プラントメイク RISE(株) 3 (8/31, 4限) 学生-社長トーク(2) (有)ゼムケンサービス、(株)ヴィンテージ 4 (9/1, 3限) 学生-社長トーク(3) (株)鶴元製作所、(調整中) 5 (9/1, 4限) 学生-社長トーク(4) 熟産ヒート(株)、(調整中) 6 (9/1, 5限) 企業滞在取材ガイダンス 7 (9/2, 1限) 企業滞在取材(1) 始業・朝礼、事業内容説明 8 (9/2, 2限) 企業滞在取材(2) 工場・ラボ、事務所・社長室など見学 9 (9/2, 3限) 企業滞在取材(3) 社長・社員インタビュー 10 (9/2, 4限) 企業滞在取材(4) 資料編集方針 11 (9/2, 5限) 企業滞在取材(5) 取材振り返り 12 (9/3, 2限) 企業魅力発信資料の作成 13 (9/3, 3限) 企業魅力発信資料の確認、社長との意見交換 14 (9/4, 3限) 学習成果発表会(1) 口頭発表 15 (9/4, 4限) 学習成果発表会(2) 質疑応答、総括		
授業に対する準備事項	(a)登壇する社長の企業や関連する産業分野について調べ、有効な質問を用意しておく。社長から学生への質問への回答を作成しておく。 (b)授業で配布された資料に関して復習し、関連する質問を作成しておく。 (c)学習成果発表会の準備のために、時間外での自主活動が必要になる。 (d)授業にご協力頂く北九州革新的価値創造研究会について、次の URL から確認しておくこと。 < <a href="http://www.ksrp.or.jp/katiken/">http://www.ksrp.or.jp/katiken/</a> > (e)履修に際し、学研賠・学研災への加入が必須になる。企業滞在取材には、各自で移動するための交通費(各自支出)が必要になる。大学から交通費などの補助はありません。		
成績評価の方法	(a)学生-社長トーク 40% (b)企業取材と企業魅力発信資料作成 50% (c)総合学習レポート 10% *授業に遅刻・欠席した場合は、1コマ当たり 1/15 の成績が総得点から差し引く。		
履修上の注意	授業の履修にあたり、次の用件を必須とします。 (1) 新型コロナウイルスの流行状況により、対面での授業が困難な場合は、Zoom 等を用いた遠隔授業を行うことになるので、それに対応できる PC 機材とインターネット環境を揃えること。 (2) グループワークで企業魅力発信資料を制作するので、Microsoft PowerPoint を PC で使うことができること。		

# 休講の取り扱いについて

## 1 気象警報発令時の取り扱い

悪天候などの自然災害により、北九州・下関地方に「大雨、暴風警報」、「大雪警報」「暴風雪警報」等が発令された場合は、原則として、授業の取り扱いは次のとおりとする。

警報解除時刻	授業の取り扱い
午前7時までに解除されない場合 ※	午前の授業を休講とする
午前10時までに解除されない場合 ※	午後の授業を休講とする

※ ただし、警報が解除されない場合であっても、天候状況および公共交通機関の運行状況によっては休講とならない場合があるため、留意すること。

※ 警報の発令・解除に関する確認は、ラジオ・テレビ等の報道による。

## 2 交通手段の遮断時の取り扱い

地震等の自然災害や公共交通機関におけるストライキ等の理由により、交通手段が遮断されたために学生が授業に欠席した場合、学生の届出により、科目提供大学はその学生が通学不能であったと判断した場合には、本人の不利益にならないように配慮する。

## 3 その他の取り扱い

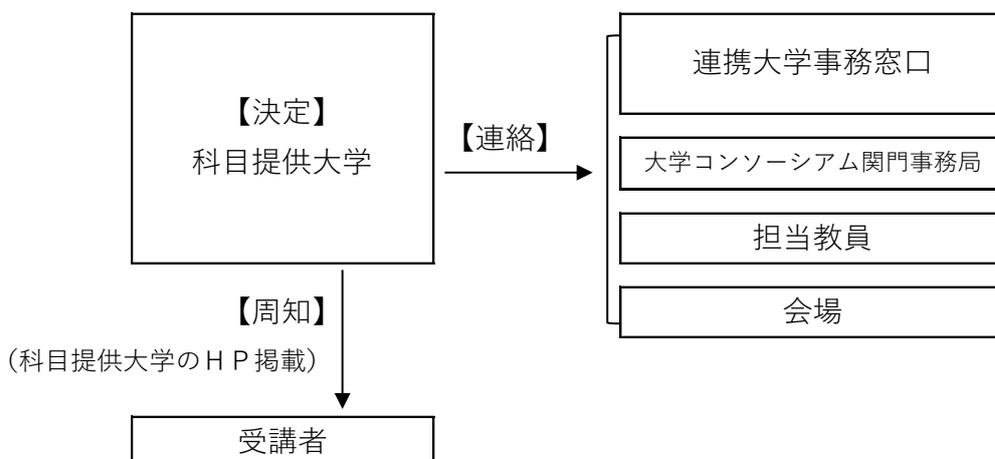
次の場合、休講とする。

- (1) 授業科目担当教員にやむを得ない理由が生じ、授業が行えない場合
- (2) 授業開始時刻から30分を経過しても授業科目担当教員より指示がなく授業が開始できない場合
- (3) その他、大学コンソーシアム関門事務局において休講が必要と判断した場合

## 4 休講措置の周知方法

科目提供大学のホームページにより周知する。

## 5 休講措置決定から周知までのプロセス



# 大学コンソーシアム関門

